

令和元年度

子ども大学ひらつか



奏アカデミー東海大学



平塚市民・大学交流委員会(文化・生涯学習推進部会)事業

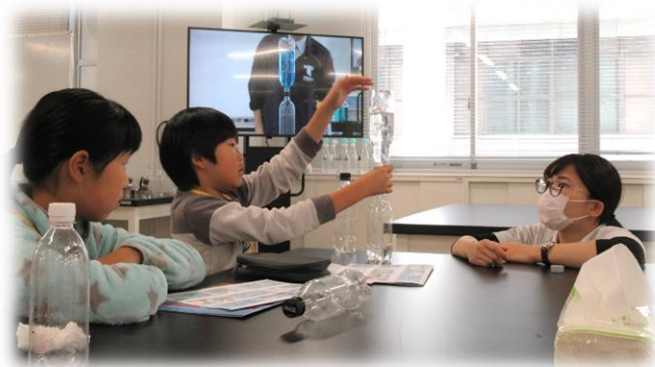
—開催報告—

<今年度 開催概要>

- 【開催日時】 令和元年11月9日(土)・10日(日) 10:30~14:30
- 【会場】 東海大学湘南キャンパス19号館 301A・B教室
- 【参加者数】 市内小学校4~6年生 63名 (1日目24名、2日目39名)
- 【参加費】 無料
- 【開催数】 9回目 (平成23年度より毎年1回実施)

<開催の様子>

水と空気の楽しい実験



【講師】岡田工教授(現代教養センター)

ペットボトルを利用して、雲を作ったり、竜巻を起こしたりと自然現象を体験しました。また、簡単に浮き沈みする不思議な金魚「浮沈子」を作りました。後半は、表面張力や真空装置を使った不思議な実験ショーを行いました。実験やクイズを交えながら、楽しく、身近なもの・ことの原理についてしっかりと学ぶことができました。

光の実験ショー ～光り輝く実験工房～



【講師】チャレンジセンター サイエンスコミュニケーター

子どもたちに科学の楽しさを伝えるために活動している学生グループのみなさんが講師を務めてくださいました。普段あまり接することの少ない大学生と触れ合うことで、自分の将来の姿を思い浮かべた子どももいたのではないのでしょうか。大学ならではの装置や薬品を使い、「色の三原色」や「光の三原色」について学ぶことができました。ステンドグラスや蛍光スライムを作りながら、科学の不思議を体験することができました。

子どもの知的好奇心や感性を育てることを目的に開催している「子ども大学ひらつか」。

東海大学では理科実験をテーマに、大学教授・大学生の皆様がそれぞれ工夫を凝らしたメニューで子どもたちを迎えてくれました。

普段体験できない大学の教室という充実した環境で学んだ経験が、参加した子どもたちの今後活かされることを期待します。

<参加者の声>

声 子

- ・自分達が体験できるコーナーもあり、楽しかった。
- ・いろいろな実験ができたからよかったです。また参加してみたいと思いました。
- ・身近にあるもので実験できたから楽しかった。
- ・学校ではできないことができて楽しかった。
- ・説明がわかりやすくしてしっかりとりかいてきました。
- ・むずかしそうな内容だと思ったけど、先生がおもしろく、かんたんに説明してくれたのでとても良かったです。

…など(参加者アンケートより)

声 親

- ・親子共に楽しめる内容でした。
- ・内容が濃く、興味深い内容だったので来た甲斐がありました。
- ・なかなか大学の中に入る機会がなかったので、大学の設備などを知ることができてとてもよかったです。子どもにとっても、将来、こんな場所で学んだりする機会がある可能性を知ってもらうよい機会となりました。
- ・子どもたちが「何でこうなるのか？」を考えるきっかけがたくさんある良いプログラムでした。
- ・大学の雰囲気も味わえ、先生や大学生と交流できる良い機会と思います。

…など(保護者アンケートより)

(お問い合わせ)

平塚市教育委員会 社会教育課(社会教育担当)